平成 24 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名　　株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名　　代表取締役社長　小野間　史敏
（JASDAQ コード：3350）
問合せ先　　IR/広報担当　　丹藤　昌彦
（050－5808－5551）

証券コード 3350 JASDAQ

FONTZ HOLDINGS

株式会社フォンツ・ホールディングス

当社連結子会社であります株式会社フォンツ・コアファンクションが国土交通省の支援する海外研修生受入の一部に参加予定

当社連結子会社であります、**株式会社フォンツ・コアファンクション**「以下、**コアファンクション**という。」は、企業の海外展開に関する経営コンサルティングの一環として、海外の政府・大手企業との関係性強化を図ることで、企業の海外展開をスムーズかつ強力に進めることを目的に、助成金等を活用した外国人研修生の日本への受入支援に積極的に取組んでおります。

このような状況下、コアファンクションの取引先であります、**機動建設工業株式会社**「以下、**機動建設工業**という。」が窓口となり、**国土交通省**が支援する「顔の見える援助」のひとつとして、ベトナムからの外国人研修生の受入の運営・指導の一部業務を請け負うこととなりました。

グローバル化を背景に、世界各国で結びつきが緊密になり、幅広い分野にわたって協力・協調が求められている今、日本もこれまで培った技術力・経験を生かし、開発途上国における社会基盤の整備等を支援し、開発途上国の自立・発展を促しております。

しかしながら現在、日本の学生の間では土木学科の人気が低く、土木離れが生じており、また、それに伴って土木における人材が高齢化し、人材の空洞化が生じております。

日本の国土保全、積極的な海外進出のために、土木分野においても優秀な技術者は必要不可欠であります。

このような状況下、国土交通省は「顔の見える援助」の柱のひとつとして、自ら、また、NGO団体やJICA等の機関と連携して、日本の最先端の建設・土木技術を広めることも目的に外国人研修生の受け入れを積極的に行っております。

また、東南アジア諸国では、下水道普及率が依然として低い状況にあり、大・中口径の下水道設備「推進工法」と呼ばれる特許技術で埋設している機動建設工業として、事業拡大の余地は非常に高いと考えております。

上記研修生受入の運営・指導にあたり、**機動建設工業**は講師として講習・実習を行うこととなっており、**コアファンクション**は国からの助成の獲得と、講習・実習に伴うカリキュラム、教材等の翻訳・作成に関わることとなりました。
今後も**機動建設工業**が持つ、技術力、ノウハウ等と**コアファンクション**が持つコンサルティング、マーケティング力を活用し、事業展開に積極的に取組んでまいります。

また、コアファンクションは、**“液状化対策”の実証実験開始に関するお知らせ”**にも記載しておりますとおり、経済産業省が推進する**“震災復興技術イノベーション創出実証研究事業”**の採択を受け、アースドレーン工法を用いた液状化地域の住宅等を守るため、液状化被害にあった地域や液状化の危険の高い地域を中心にセミナーの開催も行っております。

以上